

データと競争政策に関する検討会  
第三回会合

# ディープデータ保護による イノベーション促進の可能性

2017年3月31日

西岡靖之（法政大学）

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ

# データは価値があるか？

今なぜデータなのか？

- データが表す対象による
- データを利用する状況による
- データの鮮度や精度による

環境データ  
(オープンデータ)

消費データ  
(ビックデータ)

生産データ  
(ディープデータ)

→装置(システム)の一部としてのデータ

→制御や解析(システム)の入力となるデータ

→情報(知識)の構成要素としてのデータ

事実データ(生データ)

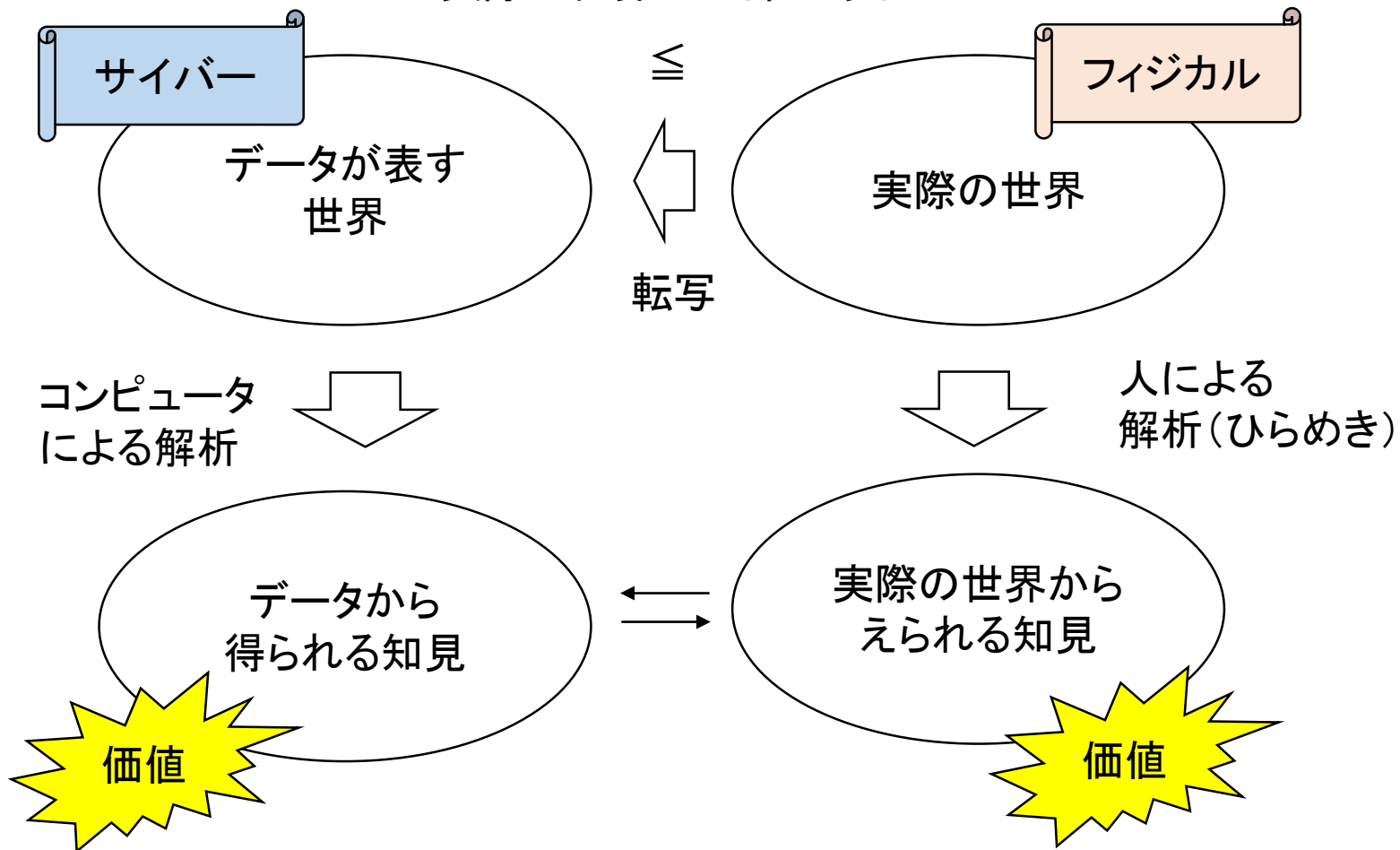
合意データ(基準や予定)

知識データ(パラメータ)

# データは価値があるか？

今なぜデータなのか？

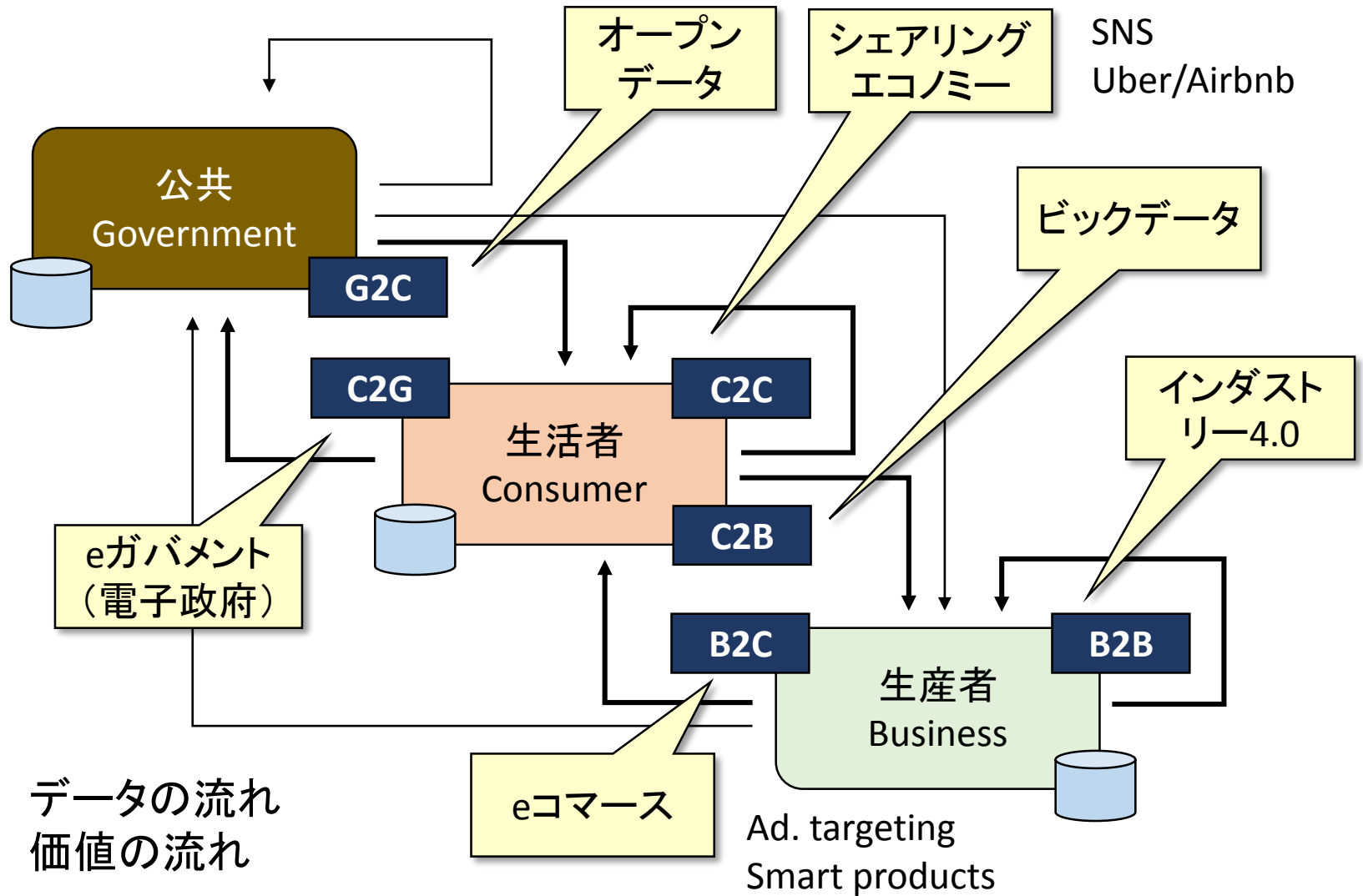
常にサーバー上のデータは  
実際の世界の一部である



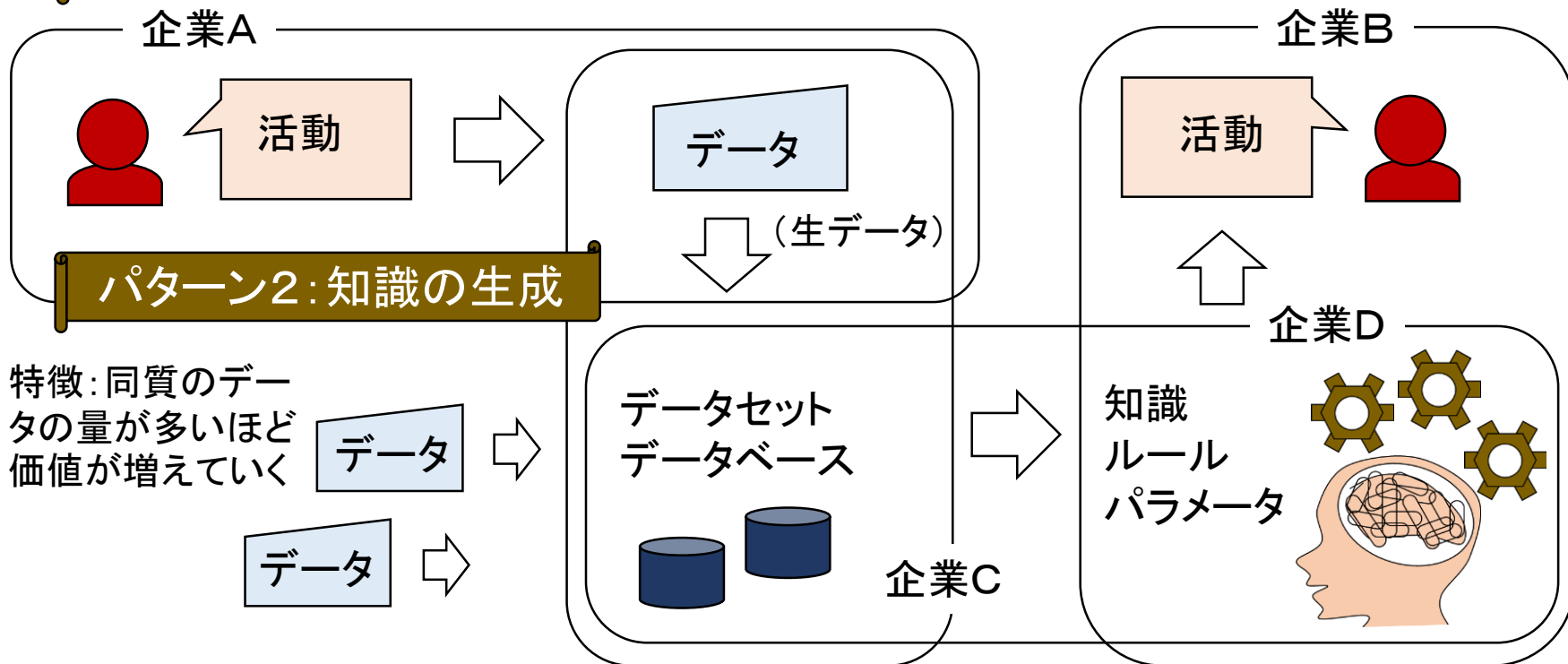
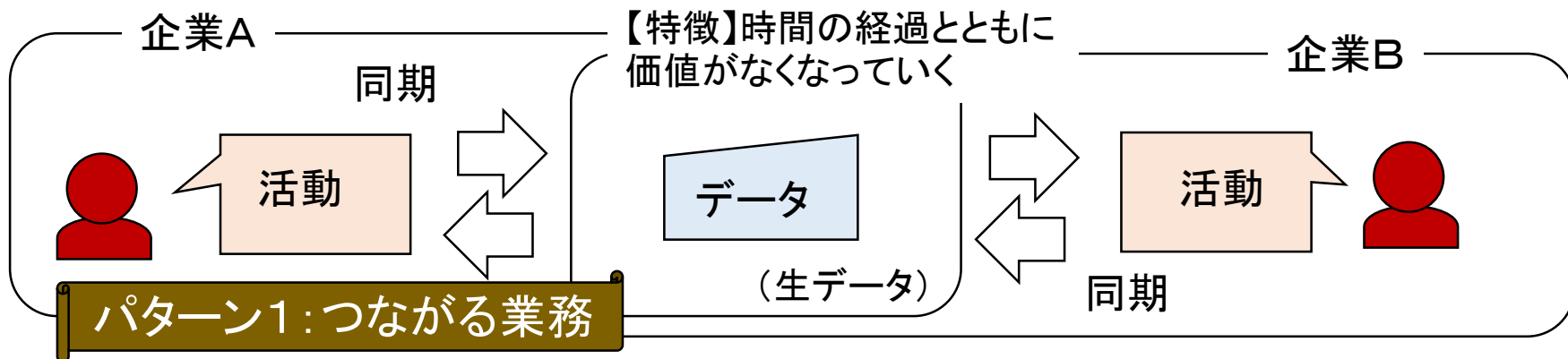
# データの分類

カテゴリ区分	生データ	加工データ	知識データ
付加価値	低	中	高
創作的要素	なし	なし	あり(注)
対象の特定	あり	なし	なし
時刻タグ	あり	なし	なし
活用方法	記録伝達	特定用途	複数用途

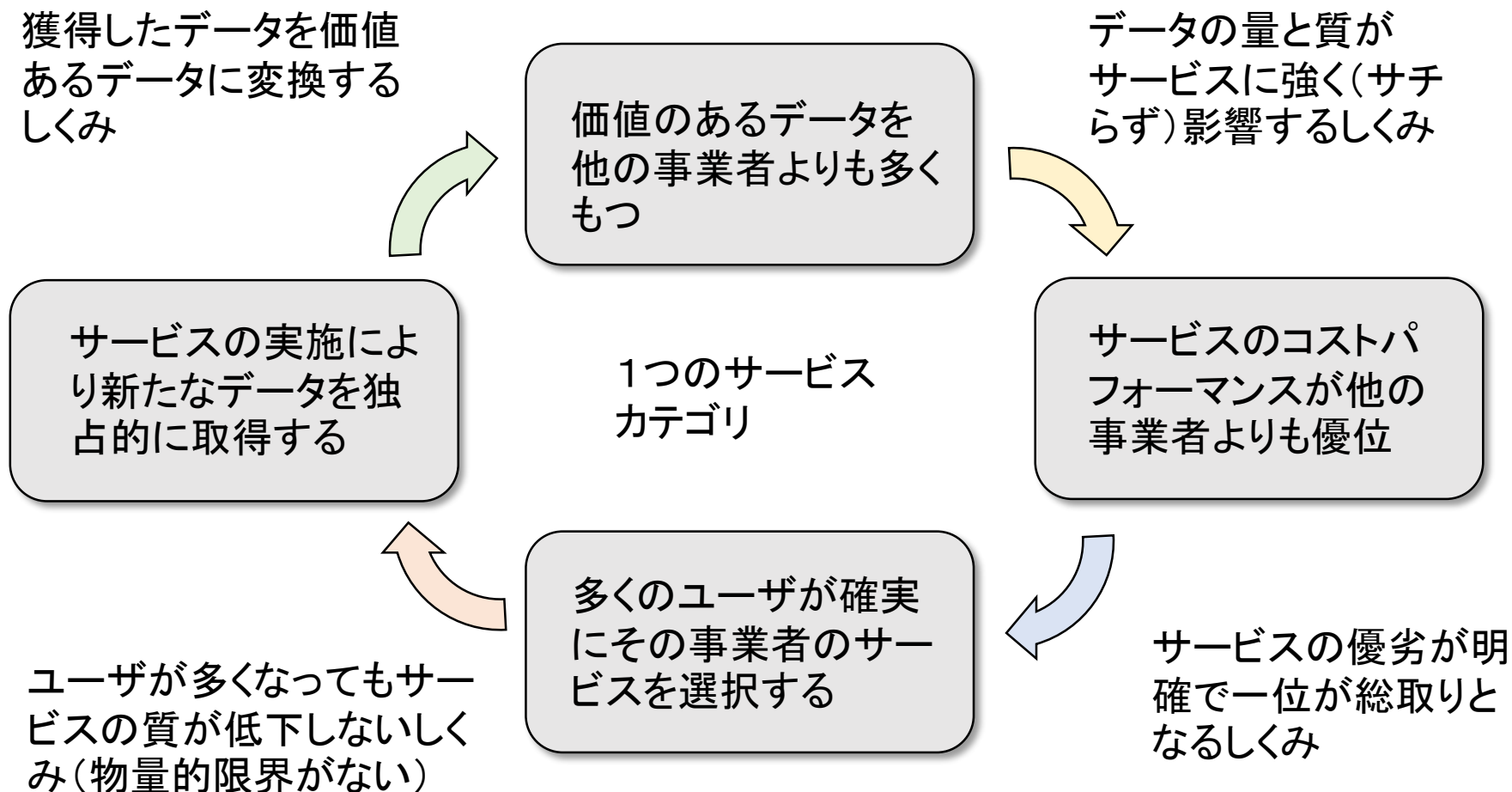
# 超スマート社会 (Society 5.0) の構造



# 企業間データの活用パターン



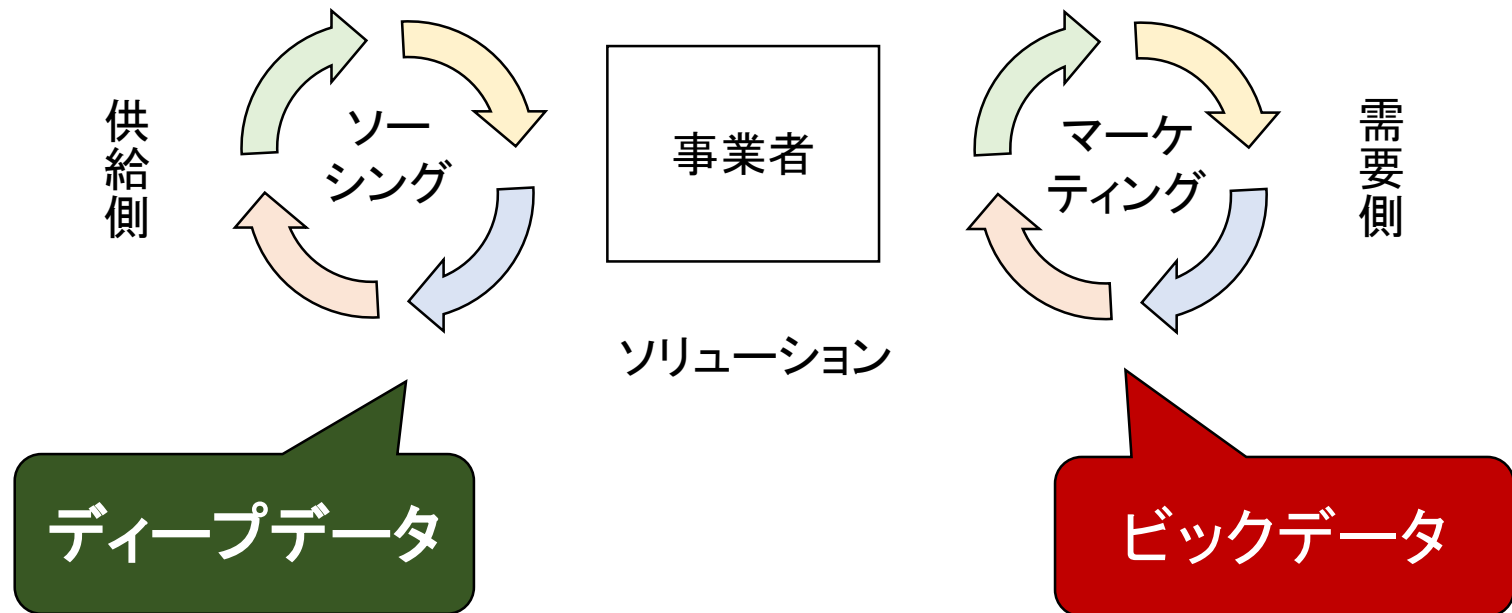
# データによる拡大連鎖システム



# 拡大連鎖の2つのサイクル

シーズ(新たな技術)

ニーズ(市場の要求)





# ビックデータ & ディープデータ

消費行為

生産行為

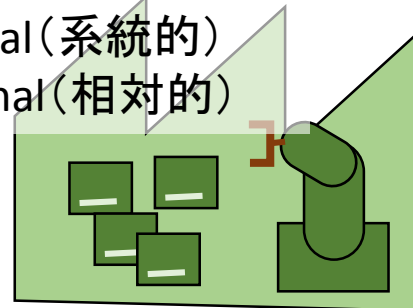
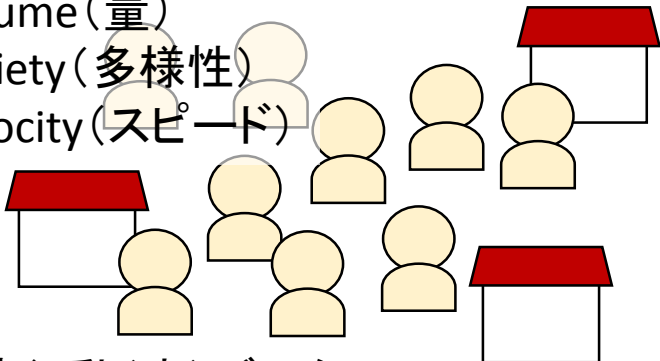
ビックデータ

ディープデータ

消費者

Volume (量)  
Variety (多様性)  
Velocity (スピード)

Operational (操作的)  
Historical (系統的)  
Relational (相対的)



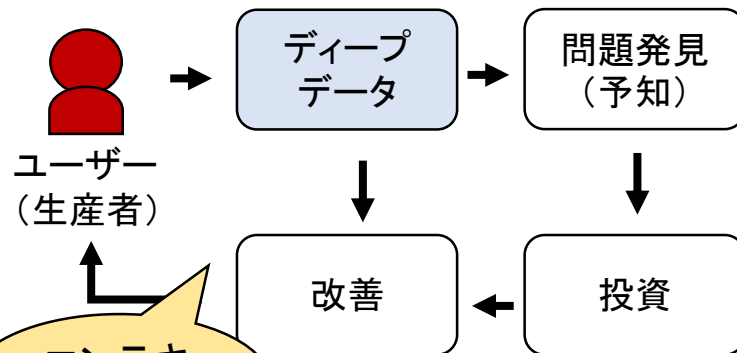
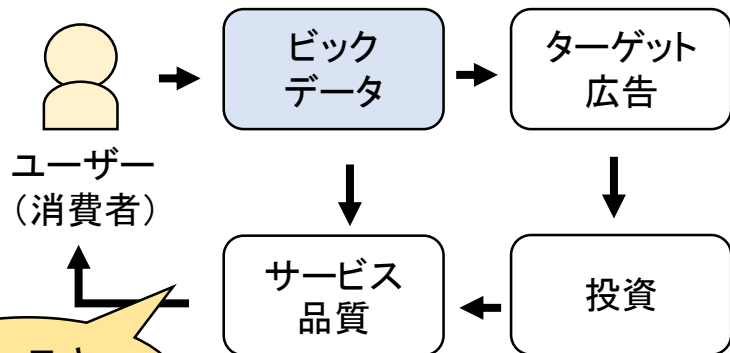
消費行動(生)データ

センサー(生)データ

生産者

プライバシー保護

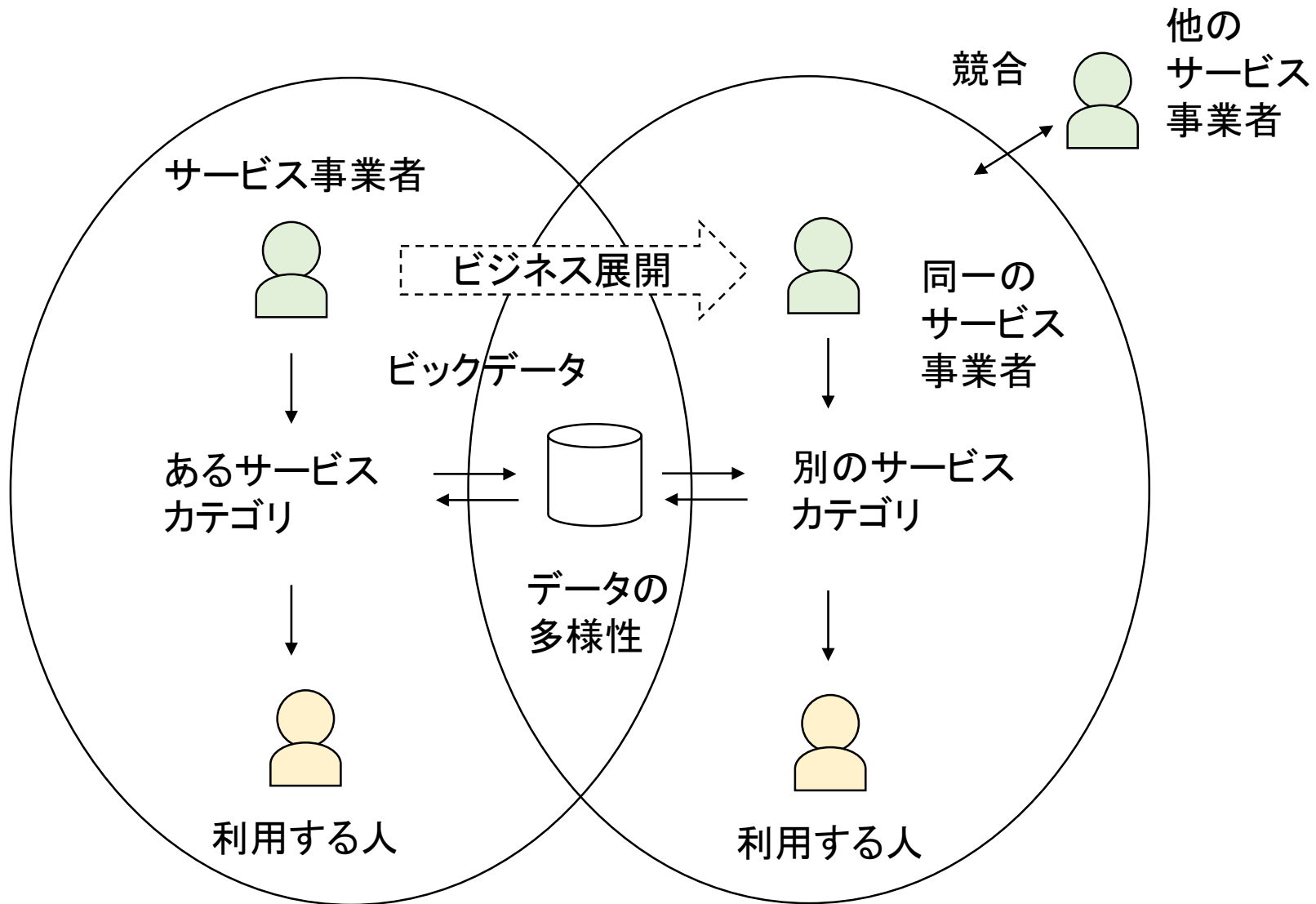
ノウハウ保護



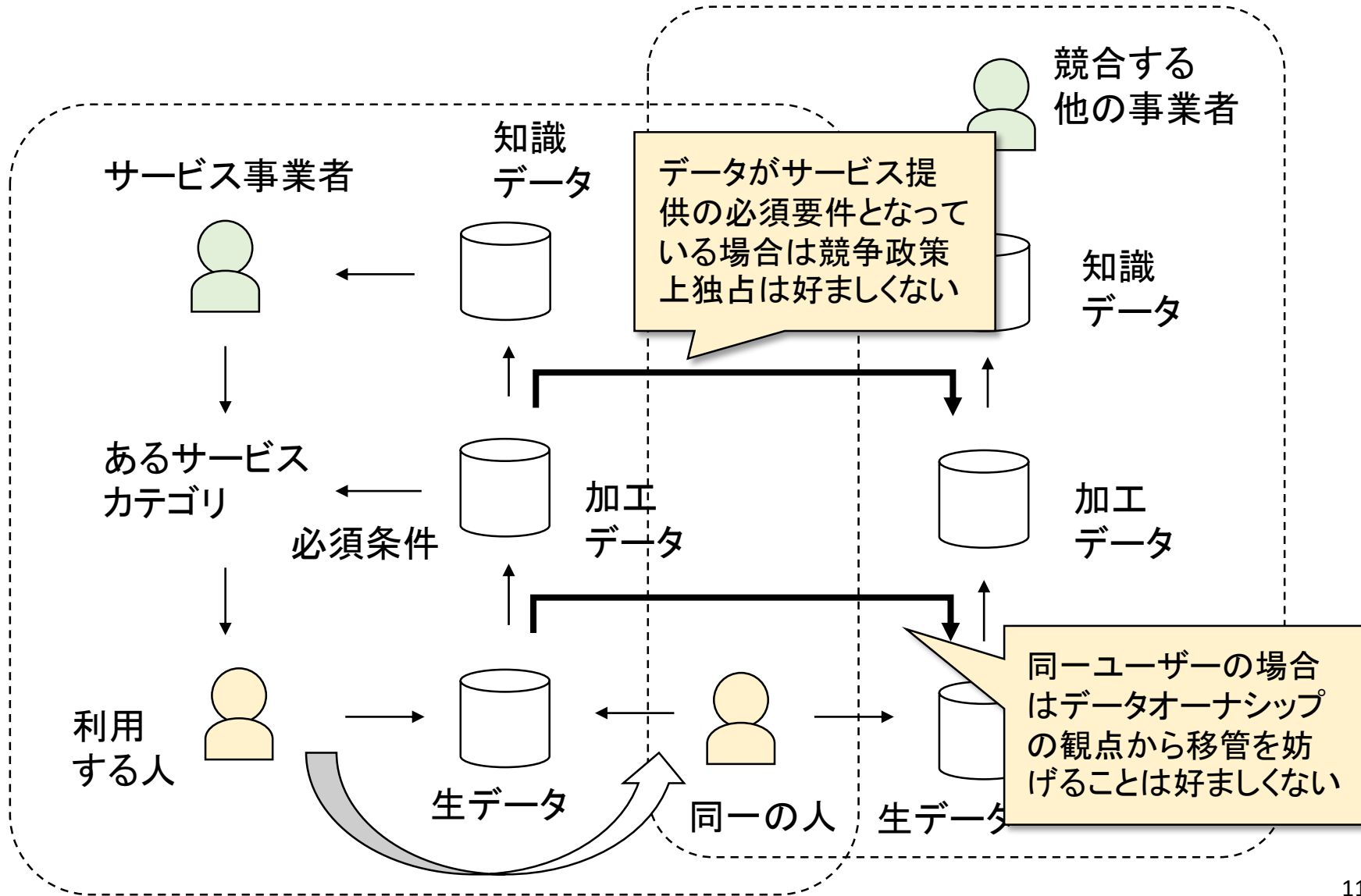
多者間で交換

二者間で交換

# データ独占の連鎖メカニズム



# 事業者間のデータ移管（アクセス）



ありがとうございました。